

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的な環境を大切にしている。家事は任せられる所はその方のペースでできるようにしている。できる限り一緒に家事を行うことでご自宅に近づけるようにしている。基本理念を事務所内に掲示しいつでも見られるようにしている。			・「その人らしさを尊重する」という理念からできる限り一緒に家事等を行うことは利用者の支援にもつながるだろうと思います。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月隣の公民館で開催されている地域のいきいきサロン「うきうきパーティー」に参加を再開し始めている。コロナ感染の動向を見ながら参加している。また、デカンショの日に屋台を出店し地域の方との交流を深められた。			・前の道を歩いて通った時、窓から顔を見せて下さったら私も嬉しいです。また、うきうきパーティーに参加して下さってサロン全体の雰囲気明るく賑やかになり皆さんがGHの方の支援や声掛けなどができかけました。 ・地域との関わりを積極的に持とうとされていることがわかります。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームにて開催し活動報告やヒヤリハット、事故などの報告を行い意見を聞いている。			・私はこの会議は難しいと思っていましたが、いち地域の者として素直に参加させてもらっています。また、何かありましたら申して下さいね。 ・毎回地域の方の参加もあり報告されている内容も分かりやすく説明されています。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に市の介護保険課職員も参加してもらいホームの活動報告をしている。わからない事は問い合わせやすい関係性が気づけている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回身体拘束について学ぶ機会を設けている。業務ミーティングの際にセンサー設置者の使用について話し合う機会を設けている。		A. 十分にできている(6名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・推進会議、報告書等で身体拘束は行われていないと報告を受けている。センサー設置者についてもきちんと報告がなされている。 ・センサーの活用など拘束でない方法で見守りを強化されている印象です。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不適切ケアチェック・動画研修と職員が講師となり年に2回実施している。業務ミーティングでスピーチロックをしていないかなど話し合う機会も設けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・研修も実施されミーティングで話し合いをされているとのこと。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要に応じて活用できるように対応している。また、玄関にはパンフレットを設置している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者が必要だと感じたときは適切な相談窓口につなげられるよう引き続き対応して頂きたいです。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し込みされる際にはできる限り見学に来てもらっている。入居前には丁寧に説明を行い不安がない様に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会に来られた際に様子を伝えている。また、匿名でアンケートを実施し率直な意見を聞けるようにしている。毎月写真入りの手紙に様子を書いて送っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(4名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(2名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・アンケートを実施されたり、面会時でのコミュニケーションが十分取られている様子。 ・毎月のお手紙やイベント等でもご家族が参加するなど様子が分かる仕組みができているのと感じました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、業務ミーティングを行いケアの確認や業務改善、提案などを話し合っている。また、日々の申し送り時に気になったことは話し合い、伝え合う様にしている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の特性を生かし担当や仕事を任せるようにしている。休み希望や面談を行い働きやすい環境の整備に努めて居る。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内でキャリアパスに基づいて効果的に職員を育成することに取り組んでいる。その方に必要な研修や学べる時間が出るようにしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・グループホームの自己評価を尊重します ・法人全体で使われている研修や連絡ツールを活用し働きやすさを目に見える形で環境を整備されているのだと思います。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は法人の交換研修に1名の職員が参加し、他事業所へ行き職員と意見交換の機会が持てた。			・グループホームの自己評価を尊重します。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る事はしてもらい、人生の先輩として入居者のアドバイスを聞きながら一緒に家事を行っている。入居者に助けてもらう事が多くある。			・洗濯物をたたんだりされている光景を毎回拝見しています。楽しそうにたたんでおられるのが印象的です
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の知人、友人、兄妹の面会がある。また、少しずつ外出の機会を設け関係性が途切れないように努めている。			・ご本人、ご家族の希望で自宅へ外出され喜んでおられる様子です。 ・コロナ禍があった中で関係性の継続は難しいことだと思いますが支援の場を設けてほしいと思います。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の会話から本人の思いや意向を確認し、記録や申し送りで情報共有し、その希望に沿えるよう職員で検討し、ケアできるようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成時は本人、家族とカンファレンスを実施。本人の状況を共有し、希望や意見を聞くようしている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人、ご家族の希望や意見を取り入れ手厚い介護計画を作成されていると思います。 ・「つなぐノート」等も活用しながら本人と家族の意見を聞き出すための対応を引き続き行ってください。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子やケアの実践・結果、気づきは療養記録に記入している。申し送りやケアチェック表、毎月のミーティングで入居者の様子を話し合いケアに繋げると共に介護計画の見直しを実施している。		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・推進会議で利用者さんの様子、ケアの報告もあり細かな記録話し合いがなされていると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からの希望にはできるだけ早く対応できるようにしている。日常会話の中で聞いた食べたい物をその日の昼食に取り入れるなどしている。			

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域サロンや体操、手作業クラブ等に時々参加していたが、コロナ禍の為参加を自粛していたが現在はうきうきパーティーへの参加を再開している。			・地域との関わりを密にし地域の一員として生活されておられるように感じます。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に2回訪問診療があり、日々の様子を報告している。医師からの話は電話や面会時、家族への手紙にも記載し、報告している。必要に応じて医師と家族が話す機会を設けている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時はこまめに顔を見に行くようにしている。家族、医療関係者との情報交換や退院に向けた支援を行っている。入院先が法人内であり情報を得やすく連携が取りやすくなっている。		A. 十分にできている(6名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院先が法人内であることから病院との連携がきちんと出来ていると安心ですね。 ・顔を見に行くという利用者への安心にもつながる支援をされているのだと思いました。法人内外でも関係性を引き続き行ってください。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化について説明を行っている。必要に応じて医療職を交え家族と話し合う機会を持ち丁寧に説明するよう心掛けている。		A. 十分にできている(6名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居に際して、ご家族が一番知りたい情報だと思うので十分な説明、話し合いがなされていると思います。 ・医療職と連携できる体制があることで家族利用者ともに安心して利用できる説明になるのだと思いました。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルを作成し、職員全員が内容を把握できるようにしている。また、研修を通して確認している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回消防訓練を実施。災害時について運営推進会議で話している。法人内でも災害担当を中心に情報交換ができるようになっている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年2回訓練をされているとのこと。地域との連携も必要ですね。西新町緊急避難等の連絡網ラインは出来ています。 ・担当がいることで対策を考える機会を増やし実際に災害が起きた時の対応に役立ててほしいと思います。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特に入浴、排泄時は注意し、個々に合わせた声かけや対応を行うようにしている。居室でゆっくり一人過ごせる時間も大切にしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳の保持やプライバシーの確保は大切なことですね。 ・個々に合わせた対応をするため工夫し、職員で共有を行ってほしいと思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者のそれぞれのペースに合わせて、細かなスケジュールを決めず柔軟に対応している。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事の準備や、買い物時にその時の新鮮な食材を買い、フロアにて皆で調理したり、盛りつけたりしている。日々の会話の中で食べたいと話された物は早めに取り入れる様にしている。誕生日にはその方の好きなものを取り入れている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている(3名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(3名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さんでお庭で野菜作りをされたり、ホットプレートで楽しみながら調理されたりする様子をグループホーム頼りで拝見しております。 ・利用者の方が集まる部屋から見えるところで調理等も行っていて安心感につながってほしいと思いました。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に合わせた食事や飲み物を提供している。飲み物は数種類揃え、温度調整にも対応。美味しく水分補給できるようにしている。カロリーカットシュガーも使用している。食事量、水分量をチェックし少ない方にはその都度促すようにしている。年2回法人内の管理栄養士によるカロリーチェックを行い不足している栄養素や摂り過ぎがないか等助言をもらいメニュー作りに反映している。		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時声掛けされている様子を見かけます。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夕食後には重層水でうがいをし、舌ブラシを使用し舌苔を除去している。月に1度は口腔外科医師が訪問。歯科衛生士は月4回の訪問があり。その方にあつた口腔ケアの指導を受けている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔外科の医師の方や歯科衛生士さんの訪問指導を受けられているとのこと。 ・口内衛生を保つことは万病予防にもつながりますので頑張ってください。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護度が高くなっても本人に負担がない限り、日中はトイレでの排泄を促している。排泄表や本人の様子から排泄のリズムがつかめる様にしてしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・排に関することはとてもデリケートで大切なことなのでできるだけトイレでの排泄を促されているのは良い取り組みですね。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望があればその日に入浴できるようにしている。希望がない時は個々に合わせ入浴を促している。室温やシャワーチェア、リフトを使用し、心地よく入浴できるようにしている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の状態に合わせて早めに休んでもらったり、電気毛布やエアコンを使用したりしている。自宅で使用されていた寝具を持ってきていただき、気持ちよく休める様にしている。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内服変更があった時は、特に本人の様子に注意し、気が付いたことは看護師に報告している。処方箋は職員がいつでも確認できるように事務所に置いている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・私自身も薬の飲み忘れや服薬時のカプセルや粉が喉に引っかかることが時々あるので今後も十分最新の注意を払って見守ってあげて下さい。 ・変更時の管理を適切に行うことで医療との連携につなげてほしいと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の体操やレクリエーションだけでなく塗り絵や、散歩、音楽療法、洗濯物たたみや食事の準備、配膳、下膳など全体とするものと個別で関わる時間をもうけている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域のサロンや自宅へ帰る際の送迎等地域の方、家族の方と協力しながら支援を行っている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事務所で預かっている小遣いを本人の希望を聞き、使用している。レシートも保管している。2ヶ月に1度は小遣い帳のコピーを家族		

				に送付。使用方法について問題ないか確認を実施している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年、年賀状を家族と地域の方に送っている。ご自身で書ける方は職員が声をかけて一緒に出している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節が感じられる作品と一緒に飾ったり、毎月の楽しい出来事を思い出しやすいようフロアに月毎の写真を掲示したりしている。フロアにはソファを置きゆったりとくろげるようにしている。ベッド・カーテン以外は慣れ親しんだ物を持ち込んでもらい、家族との写真や手紙を飾ったりしている。家具の配置は安全にも配慮し本人・家族と相談し配置している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(3名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(3名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・共同空間は明るく温かい雰囲気です。 ・ソファ、TVの配置場所を変更するなど工夫されています。 ・季節のイベント等も行っていたり利用者が集まる部屋に習字の作品が置いてあるなど空間作りを引き続き作ってほしいと思います。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時や普段の会話から意向を聞き日常生活で取り入れられるように取り組んでいる。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人、家族から聞き取りを行い日々の生活の中で支援できるように取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月2回の往診に加え訪問看護の看護師が月2回健康チェックに来ている。また、受診が必要な時には職員が付き添い同法人の病院へ受診している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(6名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者が定期的に訪問し健康チェックをされているとのこと。病院との連携もあり安心ですね。 ・往診と訪問看護を適切に利用して体調の不安なども相談できる支援を行ってほしいと思います。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のスケジュールを決めず、本人に合ったペースで過ごして頂いている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には布団やタンスを持ち込んで頂いている。お茶碗と湯飲みコップ、お箸も持って来て頂き使用して頂いている。特に制限を設けず柔軟に対応している。		A. 十分にできている(6名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自室に本人持ち込みの布団や家具、食器等を使用できるということは、本人にとって馴染みの物が身の回りにあって安心感がありますね。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で自粛していたが、ABCマラソンの応援や買い物、自宅へ帰るなど再開している。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物を干したり、たたんだり、また、掃除、食事の準備、盛り付け、配膳、下膳など個々の能力に応じて行って貰っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアでは話しやすい様に座席も含め環境に配慮している。また、気の合う同居者同士で寝る前に居室で話される場合もある。		A. 十分にできている(6名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・会話はもちろんですが歌をうたってグループ内を和ましておられる女性リーダーさんは素晴らしいです。 ・窓越しから見えるフロアの様子やグループホーム頼りでの報告から、皆さんいきいきと過ごされている様子が見て取れます。 ・様々な介助、対応が必要な中で自然と話しやすい環境作りを引き続き目指してほしいと思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染状況を見ながら、地域のいきいきサロンや祭りなどに参加することが出来る。また、地域行事としてデカンショ時に屋台を出し交流の場を設けた。			・うきうきパーティーで囲碁ボールに参加して下さいました。難しいなあーとおっしゃってましたが上手に打って下さる方やお互いを励まされていたと思います。GHチームが一番の時もありました。
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不安や困りごとがないか職員が傾聴し安心して生活できる様に個別で話を聞いている。いきいきサロンへの参加を通して地域の方との交流を図っている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・同じ17班の者としてもっと協力できたらと思います。以前は老人会がよく面会にも行っていました。病気感染やご迷惑もあるかもしれませんが自分の母父と接するようになりたいなあーと思います

							<p>が。</p> <ul style="list-style-type: none">・2か月に1度のいきいきサロンへの参加や童謡の会、めだかでも音楽を通して楽しく交流が持てたと思います。・地域としてもGHと交流することでプラスとなっている。・近くに公民館があることを活用することで交流しながら利用者本人の穏やかな生活支援につなげてほしいと思おいます。
--	--	--	--	--	--	--	---

(参考様式4)

事業所名 グループホーム篠山

目標達成計画

作成日: 令和 8年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に出向くだけでなく、ホームに来てもらえるようにする。	ホームの行事に来て頂く機会を作る	地域の方に参加してもらえる行事の企画	12ヶ月
2	36	外出の機会が少なかった。	外出の機会を増やす。	職員体制を整え、地域・家族の協力を依頼し外出の機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。